

2020/10/19 (月)

朝の礼拝

聖書 マタイによる福音書 6章24節 (新約聖書10頁)

だれも、二人の主人に仕えることはできない。一方を憎んで他方を愛するか、一方に親しんで他方を軽んじるか、どちらかである。あなたがたは、神と富とに仕えることはできない。

心地よい眠り

古代イスラエルの歴史で最も知恵にあふれ、貿易により莫大な富を得て、世界に権勢を誇ったのはソロモン王でした。そして、父ダビデの悲願であった神殿と宮殿を都エルサレムに完成させます。

神殿は神様に仕えている象徴と言えるでしょう。そして宮殿は富に仕えている象徴と言えるでしょう。ソロモン王は神と富とに仕えることができたのでしょうか。

後に『コヘレトの言葉』5章10節、11節には、ソロモン王が次の言葉を残したとあります。

財産が増せば、それを食らう者も増す。
持ち主は眺めているばかりで、何の得もない。
働く者の眠りは快い
満腹していても、飢えていても。
金持ちは食べ飽きていて眠れない。

「働く」とは「仕える」ことです。人間は互いに隣人のために仕えるため造られました。互いのために祈り、互いに与えられたものを献げ合う時、穏やかで心地よい眠りが与えられます。

(しばらく黙祷しましょう)

祈祷 祈りましょう

わたしたちを愛し、励まされる主よ。中間テストを終え、新しい週を迎えました。どうか安全で健康な学校生活を守り、祝福に満ちた文化祭、英和祭を迎えることができますようにお導き下さい。今日一日もすべてをあなたに委ね、励まし合い歩ませて下さい。主イエス・キリストによってお願い致します。アーメン